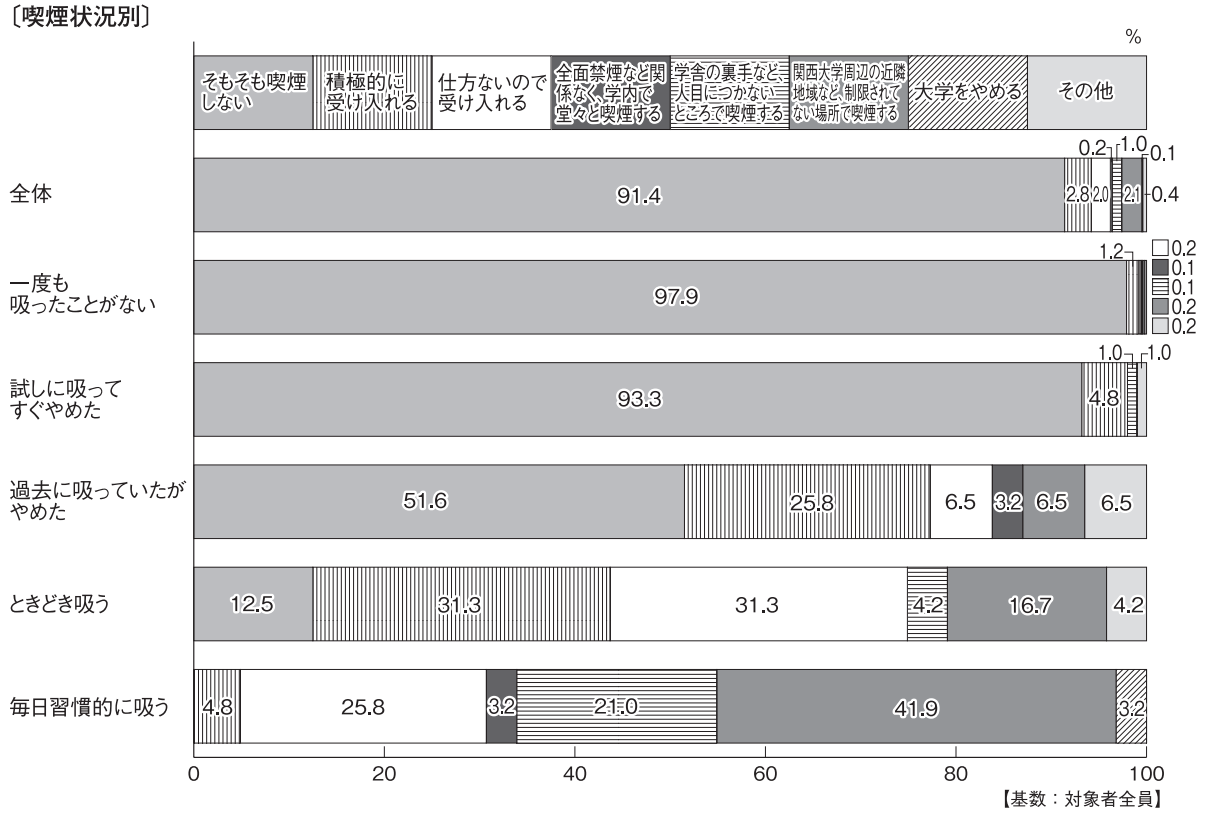
全面禁煙化に対する反応

問4-9 関西大学の敷地内において全面禁煙が導入された場合、あなたはどうすると思いますか？



「そもそも喫煙しない」「積極的に受け入れる」が94.2%を占める

全面禁煙が導入された場合、どうすると思うかとの問いに対して、「積極的に受け入れる」「仕方ないので受け入れる」と答えた学生は4.8%、学内で堂々と吸うなど、禁煙化を守らないと答えた学生が1.2%、近隣地域で喫煙すると答えた学生が2.1%となった。

喫煙状況別に比較すると、毎日習慣的に吸う学生のうち、21.0%が人目につかないところで喫煙すると答えており、41.9%が近隣地域など、制限されていない場所で喫煙すると答えている。学内全面禁煙化を実施した際は近隣地域の環境悪化に繋がることのないよう、喫煙マナー・モラルに関する啓発を行っていく必要がある。

一方で、ときどき喫煙する学生のうち31.3%が積極的に受け入れると回答しており、仕方がないので受け入れると回答している学生と合わせると62.6%もの学生が学内禁煙化を受け入れると回答している。学内の全面禁煙化を機に自身も禁煙しようとする学生が多いのではないだろうか。

本学では保健管理センターで禁煙外来を行っており、相談を受け付けている。禁煙を希望する学生は、是非活用してもらいたい。

また、喫煙者に対する支援よりも非喫煙者に対する支援が優先されてしまう風潮があるが、喫煙者に対する禁煙支援等を強化することで、全ての関係者に納得のいく形で全面禁煙を導入すべきであろう。